

第61回

青年平和式典

戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典

会場 国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑 東京都千代田区三番町2

※会場の駐車場は極めて限られています。公共交通機関をご利用ください。

入場無料 平服でお越しください

11月8日 日

開式13:30 15:00頃閉会予定



参加方法

どなたでも
ご参加いただけます

式典の模様を新宗連青年会
のYouTubeチャンネルより
ライブ配信いたします。



新宗連青年会
YouTube
チャンネル

新宗連、新宗連青年会

新宗連(正式名称「新日本宗教団体連合会」)は1951年に結成された諸宗教の連合体です。戦前・戦中に宗教が弾圧された経験から、「信教の自由」を守るために協力するとともに、戦争への流れを止めることができなかったという思いから「絶対非戦」を掲げています。

新宗連の青年組織である新宗連青年会(正式名称「新日本宗教青年会連盟」)は、1961年11月26日に結成され、「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」を柱として、「ユースフォーラム」などの青年の啓発・学習や、戦争の歴史を学び犠牲者の慰霊、平和祈願を行う平和使節団の派遣、災害時のボランティア活動など、教団の垣根を超えて活動を展開しています。



第1回「戦没者合同慰霊並びに平和祈願式典」
(1962年)



定例化された
第3回「8.14式典」
(1968年)

千鳥ヶ淵戦没者墓苑

1959年に竣工した国立の墓苑で、先の大戦において海外で犠牲になられた、お名前の方からない方などのご遺骨が納められている「無名戦没者の墓」です。新宗連青年会は、様々な宗教宗派による儀礼儀式を行える当墓苑を、すべての戦争犠牲者をお祀りする象徴的な場所として、毎年「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」を開催しています。



「ニューヨーク・ワシントンD.C. 調査団」
国際宗教対話の実践(2026年)



「沖縄慰霊の日」代表参列
(2025年 沖縄師範健児之塔)



「第13回青少年育成セミナーⅠ」
被爆証言者の講話拝聴(2025年 広島)



「第13回青少年育成セミナーⅡ」
原爆殉難者慰霊祭参列(2025年 長崎)

「戦争犠牲者慰霊 並びに 平和祈願式典」 (青年平和式典、旧通称:8.14式典)

第二次世界大戦では、全世界で5000万～8000万人、日本だけでも300万人以上の方が犠牲になられたと言われています。「青年平和式典」は先の大戦をはじめ、すべての戦争で犠牲となられた方々の慰霊を、敵味方、国や宗教を超えて行い、平和を祈念し、「絶対非戦」を誓っています。終戦80年の節目となった第60回を機に、開催時期を青年会結成月の11月に変更し、式典の通称も「青年平和式典」とあらため、新たな歩みをはじめました。



「ユースフォーラムin名古屋」
つながるをテーマに笑いを通じたコミュニケーション術を学ぶ
(2025年)



「第28次アジア青年平和使節団」
ナムトクの丘(2024年 タイ)



能登半島地震 ボランティア
(2024年)



千羽鶴のお捧げ

毎年、全国から祈りとともに届けられる千羽鶴を奉納しています。折鶴は10～15cm四方の紙で折り、1mの長さのひもでつない

てください(後日お焚き上げを行いますので、プラスチック・金属などの飾り、留め具などは絶対に使用しないでください)。新宗連事務局(〒151-0053 渋谷区代々木5-57-10)あて、式典一週間前までにご送付ください。